News Release　　2012 年 1 月 5 日

強い当事者意識とチャレンジ精神で、今、ここから飛躍していこう！

太陽誘電株式会社　代表取締役社長　綿貫英治

明けましておめでとうございます。

私たちは、劇的な変化を続ける世界の経済環境、エレクトロニクス市場の環境に立ち向かい、着実かつ持続的な成長を遂げるため、大きな変革に取り組んでいます。社長就任時から経営課題について伝えてきましたが、基本的な政策は二つです。一つは事業の構造改革であり、もう一つは新たな成長戦略の構築です。

これからのエレクトロニクス産業の世界は今までとは違っています。当社が、今まで目指してきたビジネスモデルだけでは成長しない時代に突入しているのです。構造改革を行いながら、新しい市場、新しい分野、新しい事業に積極的に挑戦し、成長していくことが急務です。3.11 東日本大震災を経験して、世界は急速に、電力やその管理システムのスマートグリッドなどエネルギー関連市場、リチウムイオン二次電池の電気自動車への搭載や太陽光発電・風力発電とともに使う需要が増え、エレクトロニクス産業が省電力、省エネルギー技術へと展開しています。皆さんは、これらの新しい領域に挑戦していって欲しいと思います。

営業はもちろんですが、研究開発、生産などを含む事業部門全員がこれからの使命として、その最前線に立つことが必要です。成長の種があれば、外部に積極的に働きかけ、世界中の誰とでも手を結ぶことを目指してください。

一人一人が主体となり、強い当事者意識とチャレンジ精神をもって行動をしましょう。お客様を中心に、お客様との対話を進めること。お客様の期待に応え、お客様が感動する開発をすること。レファレンスデザインを中心とし、しかも、誰よりも先駆けたものに挑戦することが求められています。正しいと信じることを行ったら、結果は必ずついてくると私は確信しています。太陽誘電は挑戦をする人材を必要としているのです。

当社が対象とする市場環境は非常に厳しい状況が続くことが予測されますが、これから飛躍があるのだという希望と、情熱をもって描いた夢は必ずかなうという確信を持ち、プラス思考で昇り龍のごとき 2012 年にしていただきたいと考えています。